



指定統計第26号農林業センサス
様式調第5号
農林水産省

整理番号	
局・事務所名	
出張所名	

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	事業体
基本指標番号					



1995年農業センサス

農業サービス事業体調査票

平成7年2月1日現在

(沖縄県においては平成6年12月1日現在)

農業センサスは、我が国の農業の最も基本的な統計調査です。
この調査によって得られる統計は、国が行う農業行政はもちろん、都道府県や市町村の農業行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。
この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを申告してください。

事業体名
事業体の住所
電話番号 ()
代表者氏名

担当の調査者氏名：

【1】事業体の概要

1 事業体の組織形態をおしえてください。(いずれか1つに○を記入)

		法人					地方公共団体	非法人	
		農事組合法人	会社 株式 有限	社 合資 有限	協会の農業者団体	その他の法人		任意組合等	その他
111	0000	1	2	3	4	5	6	7	8 9

記入上の注意

- ・「その他の法人」には、公益法人などが該当します。
- ・「その他」には、個人業者などが該当します。
- ・実質的に農家集団が運営主体となっている農協の下部組織は、「任意組合等」に含めます。

2 事業体は農家集団ですか。(いずれか1つに○を記入)

		農家集団ではない	農家集団である	構成農家数をおしえてください。	戸
121		1	2		

記入上の注意

- ・おおむね農家で構成されている場合は、「農家集団」とします。
- ・農作業に参加していない農家であっても事業体の構成農家の一員となっていれば構成農家数に含めます。

3 設立時に農家以外から出資を受けましたか。(受けた場合、該当するものすべてに○を記入)

		受けていない	受けた		
			地方公共団体	農協・その他の農業者団体	その他
131	0	1	1	1	1

記入上の注意

- ・地方公共団体等からの補助金は除きます。

4 農業サービス事業を開始した年次をおしえてください。(元号はどちらか1つに○を記入)

		昭和	平成	年
141	00	1	2	

記入上の注意

- ・設立した年次ではなく、実際に事業を開始した年次を記入します。
- ・大正以前の場合は便宜上「昭和00年」としてください。

5 農業サービス事業を行っている地域的範囲をおしえてください。(いずれか1つに○を記入)

		農業集落内	旧市区町村内	市区町村内	都府県内	都府県外
主な事業範囲	151 0000	1	2	3	4	5
最大事業範囲	152 0000	1	2	3	4	5

記入上の注意

- ・委託農家の居住場所によって区分します。

6 農業サービス事業を行う前に農業経営以外の他の事業を行っていましたか。(行っていた場合、該当するものすべてに○を記入)

		行っていない	行っていた			
			建設業 運送業	農業用機械の 販売・賃貸業	農畜産物の 卸売・小売業	その他
161		1	1	1	1	1

「その他」と答えた場合、主な事業内容をおしえてください。

7 事業体の作業に従事した人数をおしえてください。

		男 (人)		女 (人)		計 (人)	
事業体の作業に従事	171 00			172 00			
オペレーター	174 00			175 00			
臨時雇	177 00			178 00			

記入上の注意

- ・事務管理に従事した人も含めます。
- ・オペレーターが臨時雇の場合には、「オペレーター」と「臨時雇」の両方に計上します。

8 過去1年間の農作業の受託による料金収入をおしえてください。(いずれか1つに○を記入)

		100万円未満	100～300万円	300～500万円	500～1000万円	1000～3000万円	3000～5000万円	5000万円以上
181	0000	1	2	3	4	5	6	7

記入上の注意

- ・農薬代や箱代などの諸経費も料金に含めます。
- ・事業体の農作業に全く従事しない農家からの徴収分は全て含めます。

【2】農業サービスに関する事業内容

1 水稲作及び麦作の作業についておしえてください。

(1) オペレーターの作業従事日数別出役者数をおしえてください。

			水稲作 (人)	麦作 (人)
1～9日	211	0		
10～29日	212	0		
30～59日	213	0		
60～99日	214	0		
100日以上	215	0		
計				

記入上の注意

・日数の換算は、1日ほぼ8時間労働として換算してください。

(2) 水稲作及び麦作に利用した農業用機械・施設についておしえてください。

				水稲作 (台)	麦作 (台)	
農 業 用 機 械	動力農用トラクター 耕うん機・	15 馬力未満	221	0		
		15 ～ 30	222	0		
		30 ～ 50	223	0		
		50 ～ 70	224	0		
		70 ～ 100	225	0		
		100 馬力以上	226	0		
	動 力 田 植 機		227	0		0 0
	麦 は 種 機		228	0	0 0	
	動 力 防 除 機		229	0		
	自脱型コンバイン		230	0		
普通型コンバイン		231	0			
米 麦 用 乾 燥 機		232	0			
(施設) (施設)						
農 業 用 施 設	農 作 業 所		241	0		
	育 苗 施 設		242	0		0 0
	ラ イ ス セ ン タ ー		243	0		
	カントリーエレベーター		244	0		

記入上の注意

・所有している機械ではなく、利用した機械について記入します。
・農協、個人等から借り入れて利用したものも含めます。

(3) 水稲作及び麦作にかかわる作業量についておしえてください。(農家集団以外は⑤と⑥のみ記入します。)

記入上の注意

・「部分作業の計」には、部分作業を行った実戸数及び実面積を記入します。

			構成農家分		うち、事業体の農作業に全く従事しない農家分		構成農家以外分		計	
			戸数 (戸)	面積 (ha)	戸数 (戸)	面積 (ha)	戸数 (戸)	面積 (ha)	戸数 (戸)	面積 (ha)
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦(①+⑤)	⑧(②+⑥)
水 稲 作	全作業		251							
	部分 作業	計(実数)	252							
		育苗	253							
		耕起・代かき	254							
		田植	255							
		防除	256							
		稲刈り・脱穀	257							
		乾燥・調製	258							
麦 作	全作業		261							
	部分 作業	計(実数)	262							
		耕起	263							
		は種	264							
		防除	265							
		収穫	266							
		乾燥・調製	267							

- 2 水稻及び麦類を除く耕種サービスについて事業体が受託している農家数及び作業量をおしえてください。（農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入します。）

				戸 数 (戸)		作 業 量		
大	豆	311	0			312		ha
野菜類	育苗・定植・収穫等	313	0			314		ha
	育 苗	315	0			316		ha
	選 別 等 の 調 製	317	0			318		トン
	せん定・防除・収穫等	319	0			320		ha
	防 除	321	0			322		ha
果樹類	選 果 等 の 調 製	323	0			324		トン
飼 料 用 作 物		325	0			326		ha
工芸農作物	は種・防除・収穫等	327	0			328		ha
	調 製	329	0			330		トン
さ と う き び		331	0			332		ha
そ の 他 の 作 物		333	0			334		ha

記入上の注意

- ・「戸数」は実戸数を記入します。
- ・単位がhaの項目は実面積を記入します。
- ・「工芸農作物」は、さとうきびを除きます。

- 3 畜産及び養蚕サービスについて事業体が受託している農家数及び作業量をおしえてください。（農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入します。）

				戸 数 (戸)		作 業 量		
乳 用 牛	育 成	341	0			342		頭
	種 付 け	343	0			344		頭
	酪 農 ヘ ル パ ー	345	0			346		人日
	集 乳	347	0			348		トン
牛	そ の 他	349	0			350		人日
肉 用 牛	育 成	351	0			352		頭
	種 付 け	353	0			354		頭
	そ の 他	355	0			356		人日
そ の 他 の 畜 産		357	0			358		人日
養 蚕		359	0			360		人日

記入上の注意

- ・「戸数」は実戸数を記入します。
- ・単位が頭の項目は実頭数、人日の項目は延べ人日を記入します。